

平成21年度 事業報告書

～平成21年4月1日から平成22年3月31日まで～

1. 音楽に関する国内外の協議会、講演会等の開催及びその開催のための協力

(1)「音楽振興法推進会議～全国協議会～」の実施

- 日 程：平成21年11月24日(火) 会 議 13:30～17:30
懇親会 17:40～19:00
- 会 場：ル・ポール麹町にて（東京都千代田区）
- 参加者：120名
- 内 容
- ・来賓挨拶 文化庁文化部文化活動振興室 門岡 裕一 氏
 - ・主催者挨拶 財団法人音楽文化創造 理事長 嶋崎 譲
 - ・講 演「音楽文化の振興によせて ～近代日本の音楽史から～」
東京藝術大学教授 塚原 康子 氏
 - ・ミニコンサート「竹楽器とクリスタル楽器 癒しのサウンド」
演奏 社団法人日本尺八連盟竹師 柴田 旺山 氏
 - ・実践事例の発表 ①「富士山ジュニア・ユースオーケストラの活動
生涯学習音楽指導員研究会ネットワーク静岡 池田 崇明 氏
 - ②「各務野吹奏楽アカデミーと音楽検定」
各務原市教育委員会 教育長 高根 靖臣 氏
指導主事 江口 邦彦 氏
 - ・平成20年度 音楽検定1級合格者紹介
 - ・生涯学習音楽指導員研究会ネットワーク全国シンポジウム紹介
生涯学習音楽指導員研究会ネットワーク幹事長 藤井 京子 氏
 - ・財団法人音楽文化創造事業報告 常務理事 江村 尚彦
 - ・まとめ 常務理事 久保庭 伊佐男

2. 「国際音楽の日」の普及のための事業、その他音楽を通じた国際文化交流事業の実施

(1) 「国際音楽の日」記念コンサート/シンポジウムの実施

1) 平成 21 年度文化庁「文化芸術による創造のまち支援事業」の一環として実施

①新潟県聖籠町

・「地域に歌声を! ~オーケストラと一緒に~」

平成 22 年 3 月 6 日 聖籠町文化会館

②神奈川県平塚市

・国際音楽の日記念クリスマスコンサート「サンタクロースの贈り物」

平成 21 年 12 月 23 日 平塚市民センター大ホール

③神奈川県伊勢原市

・大山国際文化芸術祭における、ミュージカル「竹取物語」の上演

平成 21 年 8 月 21 日 大山阿夫利神社

2) 平成 21 年度文化庁「地域人材の活用による文化活動支援事業」の一環として実施

①山口県山陽小野田市

・国際音楽の日記念コンサート「生きる PARTⅢ ~夢に向かって」

平成 22 年 2 月 28 日 山陽小野田市文化会館

3) 生涯学習音楽指導員研究会ネットワークによる実施

①神奈川 平成 21 年 7 月 28 日~8 月 23 日 横浜開港 150 周年記念会場

ネットワーク会員による手作り楽器ワークショップ、ミュージカル「竹取物語」

②広島 平成 21 年 8 月 2 日 フジグラン安芸

平和マラソンコンサート

③愛知 平成 21 年 9 月 12 日 名古屋市名東文化小劇場

ネットワーク会員による「第 4 回ミュージック フェスティバル」

④大阪 平成 21 年 10 月 4 日 大阪市総合生涯学習センター

ネットワーク会員による「ファミリーコンサート」

⑤栃木 平成 21 年 10 月 12 日 宇都宮市文化会館

第 5 回学生邦楽フェスティバル

⑥埼玉 平成 21 年 11 月 8 日 さいたまスーパーアリーナ

埼玉ドラムサークル

⑦茨城 平成 21 年 12 月 27 日 取手市市民会館

ネットワーク会員と地元音楽グループによるコンサート

⑧千葉 平成 22 年 2 月 21 日 市原市民会館大ホール

第 4 回おんがくっ子フェスティバル千葉

⑨静岡 平成 22 年 2 月 26 日 富士市文化会館

ネットワーク会員と地元音楽グループによるコンサート

⑩新潟 平成 22 年 2 月 28 日 朝日酒造エントランスホール

長岡おんがくっ子塾コンサート

3. 音楽学習に関する指導員の養成プログラムの開発及び実施

(1) 制度化に向けての全国ネットワーク活動の充実と実績づくり

1) 平成 21 年度 文部科学省「放課後子ども教室推進事業」の実施

- ・生涯学習音楽指導員研究会ネットワークによる、全国 29 会場での自主展開

2) 平成 21 年度 文部科学省「放課後活動支援モデル事業」

- ・全国 7 地区を選抜し実施（宇都宮、熊谷、市原、横須賀、富士宮、みよし、西宮）
- ・受託金額 合計 500 万円

3) 平成 21 年度文化庁「文化芸術による創造のまち支援事業」の実施

（総事業費：約 1,800 万円）

①新潟県聖籠町（ネットワーク新潟）

- ・実行委員会：聖籠町文化芸術による創造のまち実行委員会
- ・内 容：多彩な参加者による合唱プログラムの展開。
- ・国際音楽の日記念シンポジウム/コンサート：平成 22 年 3 月 6 日

②神奈川県平塚市（ネットワーク神奈川）

- ・実行委員会：平塚芸術文化実行委員会
- ・内 容：舞台芸術を通じた市民の音楽活動による街おこし
- ・国際音楽の日記念シンポジウム/コンサート：平成 21 年 12 月 23 日

③神奈川県伊勢原市（ネットワーク神奈川）

- ・実行委員会：大山国際文化芸術実行委員会
- ・内容：「大山国際文化芸術祭」への参加
- ・「国際音楽の日」記念シンポジウム/コンサート：平成 21 年 8 月 21 日

4) 平成 21 年度文化庁「地域人材の活用による文化活動支援事業」の実施

（総事業費：約 200 万円）

①山口県山陽小野田市（ネットワーク山口）

- ・実行委員会：音のまち山陽小野田実行委員会
- ・内容：竹楽器 3 年目の活動とグラスアンサンブル 2 年目の育成。
- ・国際音楽の日」記念コンサート：平成 22 年 2 月 28 日「生きる PART III」

5) 平成 21 年度文化庁「学校への芸術家等派遣事業」の実施

- ・実施地域：栃木、埼玉、千葉、神奈川、新潟、福井、静岡、京都、大阪、兵庫、愛媛
- ・実施校数：51 校

6) 平成 21 年度伝統文化こども教室

- ・実施地域：全国 10 ヶ所 北海道、栃木、千葉、長野、福井、石川、京都、大阪、兵庫、山口

(2)生涯学習音楽指導員研究会ネットワーク「全国シンポジウム」の開催

- 主 催 財団法人音楽文化創造 生涯学習音楽指導員研究会ネットワーク
- 後 援 文化庁、日本吹奏楽指導者協会、全日本合唱連盟、日本音楽療法学会、
日本アマチュアオーケストラ連盟、日本三曲協会、全日本ピアノ指導者協会、
全日本電子楽器教育研究会、全日本エレクトーン指導者協会
- 助 成 社団法人私的録音補償金管理協会 SARAH
- 日 程 平成 21 年 11 月 23 日(月・祝)10:30～17:30
- 会 場 東邦音楽大学
- 参加者 150 名
- 内 容
 - ・主催者挨拶 財団法人音楽文化創造 理事長 嶋崎 譲
 - ・来賓挨拶 文部科学省生涯学習政策局 生涯学習推進課専門官 竹田 和彦 氏
 - ・生涯学習音楽指導員研究会ネットワーク挨拶 ネットワーク代表 和久 文子 氏
 - ・ネットワーク 平成 22 年度活動方針 ネットワーク幹事長 藤井 京子 氏
 - ・ネットワーク活動報告 国の事業への参加事例 全 6 事業発表
 - ・地区ネットワーク活動報告 中部、西日本、東京の 15 地区のネットワークが発表
 - ・分科会:3 テーマを設定して分科会実施
 - A. 広範なエリアでのネットワーク活動のあり方について
 - ①「近隣のネットワークと連携した活動」
 - ②「エリア別の活動と集合活動」
 - B. ネットワークの企画を通じた会員のスキルアップ
 - ①「音楽検定を通じて」
 - ②「ミュージカル指導を通じて」
 - C. ワークショップ「ミュージカルにチャレンジ」
 - ・研究コンサート
 - 「邦・洋楽器における編曲依頼作品による演奏」
 - ①日本の曲「四季の歌メドレー」
 - ②ホルスト:組曲「惑星」より「木星」
 - 演奏:生涯学習音楽指導員を中心としたグループ
 - ・音楽検定実施状況報告

(3)生涯学習音楽指導員養成講習会

①B・C級受講者数・認定者数推移

	項目	19年度	20年度	21年度	前年比
新規受講者数	東京	54	64	57	89%
	大阪	43	30	35	117%
	(合計)	97	94	92	98%
のべ受講者数	8月	360	321	149	46%
	3月	145	127	135	106%
	(受講者数計)	505	448	284	63%
認定者数	C級	786	835	878	105%
	B級	495	545	561	103%
	A級	32	34	56	165%
	(在籍合計)	1,313	1,414	1,495	106%
	洋楽	958	1,048	1,119	107%
	邦楽	355	366	376	103%

※21年8月のべ受講者数減は旧カリキュラム3回目講習が終了した為

②B・C級講習会実施日程

- ・21年8月講習会 東京会場(東京学芸大学) 7月31日(金)～8月2日(日)
大阪会場(大阪音楽大学) 8月7日(金)～9日(日)
- ・22年3月講習会 東京会場(東京学芸大学) 3月5日(金)～7日(日)
大阪会場(大阪音楽大学) 3月12日(金)～14日(日)

③A級講習会(第2期) 第2回講習会(クロスウエーブ船橋) 4月29日(水)～30日(木)

第2期22名を認定。A級認定者は計56名となる

4. 音楽学習に関する学習成果の評価システムの開発と実施

(1) 音検実績推移

		19年	20年	21年	前年比
(1) 受検者数	公開会場	4,099	3,881	3,593	93%
	団体会場	3,091	3,720	3,047	82%
	合計	7,190	7,601	6,640	87%
(2) 実施会場数	公開会場計	144	150	177	118%
	団体会場計	160	178	179	101%
	中学校	56	72	63	88%
	高校	58	63	66	105%
	専門学校	22	22	15	68%
	大学	15	14	21	150%
	他	9	7	14	200%
	(合計)	304	328	356	109%
(3) 級別受検者数	1級洋楽系	60	76	44	58%
	2級洋楽系	453	527	441	84%
	2級邦楽系	-	-	11	
	3級洋楽系	1,724	1,762	1,630	93%
	3級邦楽系	-	37	55	
	4級	2,492	2,769	2,522	91%
	5級	2,461	2,430	1,937	80%
	計	7,190	7,601	6,640	87%

※21年度音検日程

・公開会場、団体会場とも 6月14日(日) 11月15日(日)

(2) 受検者募集の主な手法

① 団体会場(=学校)実施校の拡大

- ・全国の18,000校へ開設推進 DM の送付→アンケート返送112校
- ・「音検通信」の活用(音検実施校事例集)

② 音検取得資格メリットの創出

- ・大学等の入学試験優遇への取り組み

③ 告知活動強化

- ・雑誌掲載・音楽関連雑誌
- ・ホームページの充実

(3)参考書の発行

○参考書出荷	・5級4級受検の手引き	4,900冊
	・3級受検の手引き	3,000冊
	・2級過去問題集	1,600冊

5. 音楽に関する調査研究並びに情報の収集及び提供

○ホームページの充実による財団事業の広報機能強化

6. 音楽に関する出版物の編集及び発行

○季刊誌「音楽文化の創造」第52号より第55号までの発刊。

7. 音楽文化振興基金の活用

①「国際音楽の日」の普及のための事業及び音楽を通じた文化交流事業の実施・支援

②「音楽検定」の普及のための事業、学習成果の評価システム開発及び実施